



「西部メディカルセンターの概要」についてお伝えします。



完成予想図



- ◆ **開設者**：筑西市
- 運営者**：地方独立行政法人 茨城県西部医療機構

筑西市民病院

県西総合病院

茨城県  
西部メディカルセンター

## 茨城県西部メディカルセンター 建設地

筑西市深見・大塚地区



- ◆ **病床数**：250床  
〔高度治療室(HCU)15床、一般病棟170床、地域包括ケア病棟45床、小児病棟20床〕
- ◆ **診療科**：9診療科（常勤医を配置する科目）  
①内科 ②小児科 ③外科 ④整形外科  
⑤眼科 ⑥泌尿器科 ⑦耳鼻咽喉科  
⑧皮膚科・形成外科 ⑨救急科

### ◆ 病院の目標

- ・ 地域の中核病院として行政・医師会・地域の医療機関と連携し、地域医療の充実に取り組みます。
- ・ 急性期を中心とした医療を担うとともに、病気や外傷の予防活動も行います。
- ・ 職員は一丸となって、市民の皆様から信頼される医療の提供に努めます。

### ◆ 病院の特徴

- \* 急性期中心の病院です。2次救急や入院治療を必要とする患者さんの診療を担当します。  
1人でも多くの救急患者さんを受け入れるため、外来は紹介状をお持ちの方中心に診察とし、救急・入院に重点を置いた病院になります。（\*初診時に医療機関からの紹介状をお持ちでない場合、保険診療とは別に「選定療養費」として2,160円を別途に負担していただきます）
- \* 急性期中心の病院になるため、入院期間は短めで、退院後はかかりつけ医などに積極的に紹介します。
- \* 紹介状を元に、かかりつけ医と連携を取りながら、診断にあたります。  
かかりつけ医との「2人主治医制」を積極的に進めていきます。
- \* 筑波大学附属病院、自治医科大学附属病院等から医師派遣などの支援があります。
- \* 医学生、研修医、看護学生などを積極的に受入れ、育成します。
- \* 屋上ヘリポートや自家発電装置等を備え、災害拠点病院として、災害時の患者さん受入れや、DMAT（災害派遣医療チーム）の充実などの体制整備をします。

